

【報告】

第167回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 大分

【講習会】

- ◆開催日：2014年（平成26年）8月3日（日）
- ◆場所：アルメイダ研修会館（大分県大分市）
- ◆主催：日本禁煙科学会、禁煙健康ネット（大分）、禁煙マラソン
- ◆後援：大分県、大分県医師会、大分県薬剤師会、大分産業保健推進連絡事務所

【主たるプログラム】

- | | |
|--|--------------|
| ◇禁煙支援講座1
職場での禁煙推進に必要なエビデンス | のだ小児科医院 野田 隆 |
| ◇禁煙支援講座2
職場での効果的な禁煙推進のポイント | 禁煙マラソン 三浦秀史 |
| ◇ランチョンセミナー
喫煙防止授業
女性の喫煙開始を防ぐために | 伊藤内科医院 伊藤裕子 |
| ◇基調講演
職場での禁煙支援の実際
～女性や禁煙困難者にどう対応するか～ | 日本禁煙科学会 高橋裕子 |
| ◇Q&A みんなの疑問・質問に講師陣がお答えします。 | 全講師陣 |



【開催報告】

8月3日、毎年恒例の本研修会を開催し、123名と多くの方に参加いただき、無事終了することができました。講師の先生方、大変お世話になりました。大分での開催状況をご報告します。

参加者は、医師11名、薬剤師42名、保健師37名、看護師19名、教諭3名、その他の職種11名と様々な立場の123名が一堂に会しました。

今回は高橋裕子講師をはじめとした「鉄板」講師以外にも、大分のテレビ番組「ハロー大分」で禁煙をがんばっている吉本興業の地元密着タレント野良レンジャー首藤将太さんをランチョンセミナーに特別ゲストとしてお迎えして、禁煙の体験談と禁煙コントも披露していただきました。

◆参加者の感想を一部抜粋して掲載します。

- ・禁煙の失敗は、吸った時ではなく「あきらめた時」であることを伝えたいと思いました。
- ・伝えたいことを伝えるのではなく相手の立場に立って相手が必要とすることを伝えるようにすること。保健指導が場面で上から目線になっていることに気づきました。
- ・禁煙指導ではなく、支援であること。どう伝えたいのか、気持ちをもって関わっていききたい。
- ・喫煙者への指導もちろん大切であるが、吸わない人に対しても指導することも必要だということがわかり考え方がわかりました。
- ・禁煙もちろん大切だと思いますが、子ども達が吸わない環境をつくることも大切だと感じました。
- ・野良レンジャーから実際に禁煙中の方、そしてその近くの方がどういう思いかを聞かせていただいたので、よかった。



来年もまたパワーアップした研修会となるよう、皆様と共に頑張ります。（報告者：大分県福祉保健部 健康対策課 健康増進班 秦桂子）

【お知らせ】週刊タバコの正体は、夏休みのため8月号では休載します。次回9月号より再開します。